

熊本いのちの電話  
第42期電話相談員養成講座

# 受講生募集

あなたの声と時間を貸してください。  
あなたの声で救われるいのちがあります。

いのちの電話は、人生のさまざまな悩みの中で危機に直面し、  
救いと励ましを求める人たちの支えになることを目的とした電話です。  
悲しみの雨に濡れている人がいればともに雨に濡れ、悲しみに寄り添います。  
私たちは いのちの電話 です。



**募集期間：2025年（令和7年）2月5日（水）～4月22日（火）**



社会福祉法人 熊本いのちの電話 事務局（月～金 10:00～17:00）

〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号 電話:096-354-4343 FAX:096-354-4665

## 養成講座のご案内

熊本のいのちの電話の養成講座は前期と後期に分けてあります。  
相談員になるために前期、後期を通して受講していただきながら「自分を知ること」人の話を「聴くこと」などが勉強出来ます。

**募集期間** 2025年2月～2025年4月22日(火) 申込書必着

**応募条件** 20歳以上～70歳以下 **定員** 40名程度

**講座時間** 毎週火曜日 午後6時30分～8時30分 (2時間)

**養成期間** 2025年5月～2026年3月(前期:5月～9月)(後期:9月～3月)  
2年次「研修期間」2026年4月～2027年3月

### ☆ 前期講座プログラムのポイント

|   |   |
|---|---|
| 1 | いのちの電話のことについて<br>「いのちの電話ってなに？」                                      |
| 2 | 「私(自分)」を知っていますか？<br>「へえ、私にはこんなところもあるんだ」と、気づきます。                     |
| 3 | 「他者」への対応のしかた・価値観のとらえ方<br>「なるほど、そんな考え方もありますね。」と、認めることができるようになります。    |
| 4 | 自分自身を見つめ、他者とのスムーズな交流<br>自分の弱点は強みになります。相手の欠点も認められるようになります。           |
| 5 | ロールプレイは<br>相づち・リピート・要約・感情の反映・質問などを使って、話を聴く練習をします。<br>「さあ、やってみましょう！」 |

**養成講座会場** 熊本YMCA本館(市電 段山町下車)  
※近隣に駐車スペース用意

**費用**

|     |           |     |                       |
|-----|-----------|-----|-----------------------|
| 1年次 | 前期講座      | 5ヶ月 | 10,000円               |
|     | 後期講座      | 6ヶ月 | 12,000円(別途一泊研修費が必要です) |
| 2年次 | グループ班研修費用 | 6ヶ月 | 6,000円                |

※学割り制度あり(25歳まで)。受講料が半額となります。

**申込・お問い合わせ** 熊本のいのちの電話事務局 (平日 10時～17時)  
096-354-4343 にお問い合わせ下さい。

申込書の送付先は 〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱 155号「熊本のいのちの電話」へ

## 2025（令和7）年度 第42期電話相談員養成講座プログラム

### 《前期》

|    | 月 | 日  | 科 目                        | 講師・担当者 |
|----|---|----|----------------------------|--------|
| 1  | 5 | 13 | 開講式・オリエンテーションいのちの電話の歴史と現状  | 池田 幸藏  |
| 2  |   | 20 | 出会いの喜び（レクレーション）            | 堤 弘雄   |
| 3  |   | 27 | 人間関係トレーニング①                | 堤 弘雄   |
| 4  | 6 | 3  | 人間関係トレーニング②                | 堤 弘雄   |
| 5  |   | 10 | 自殺念慮のある人の理解                | 池田 幸藏  |
| 6  |   | 17 | 私たちの社会とボランティア              | 光永 尚生  |
| 7  |   | 24 | カウンセリングの心得                 | 堤 弘雄   |
| 8  | 7 | 1  | 電話相談のためのカウンセリングの基礎知識Ⅰ      | 後藤 秀昭  |
| 9  |   | 8  | 電話相談のためのカウンセリングの基礎知識Ⅱ      | 後藤 秀昭  |
| 10 |   | 15 | 振り返り（フリーディスカッション）          | 研修委員会  |
| 11 |   | 22 | 相談の基礎演習（ロールプレイ 1）          | （同上）   |
| 12 |   | 29 | “ （ロールプレイ 2）               | （同上）   |
| 13 | 8 | 5  | “ （ロールプレイ 3）               | （同上）   |
| 14 |   | 19 | “ （ロールプレイ 4） ※後期講座受講申込書配布  | （同上）   |
| 15 |   | 26 | “ （ロールプレイ 5）               | （同上）   |
| 16 | 9 | 2  | “ （ロールプレイ 6）               | （同上）   |
| 17 |   | 9  | “ （ロールプレイ 7） ※後期講座受講申込み〆切り | （同上）   |
| 18 |   | 16 | 後期講座受講希望者面接                | （同上）   |

### 《後期》

|    |    |     |                                 |        |
|----|----|-----|---------------------------------|--------|
| 1  | 9  | 30  | 電話相談のための基礎知識（引きこもり、不登校、いじめへの対応） | 金森 義信  |
| 2  | 10 | 7   | “ （性の問題）                        | 片平 起句  |
| 3  |    | 14  | “ （被害者支援・DVについて）                | 小林 幹穂  |
| 4  |    | 21  | “ （DV、高齢者の孤立問題（身元保証、賃貸問題など）     | 大村 豊   |
| 5  |    | 28  | “ （精神機能と精神障がい）                  | 小笠原 嘉祐 |
| 6  | 11 | 4   | “ （発達障害の理解と対応）                  | 水間 宗幸  |
| 7  |    | 11  | “ （統合失調症、うつ病者への対応）              | 後藤 秀昭  |
| 8  |    | 18  | “ （高齢期の特性と自殺予防）                 | 後藤 秀昭  |
| 9  |    | 25  | “ （アルコール依存者への対応）                | 岡田 洋一  |
| 10 | 12 | 2   | 自殺念慮のある人へのいのちの電話による介入           | 池田 幸藏  |
| 11 |    | 9   | グリーフケア                          | 草刈 睦美  |
| 12 |    | 16  | 電話相談演習（ロールプレイ 1）                | 研修委員会  |
| 13 | 1  | 13  | “ （ロールプレイ 2）                    | （同上）   |
| 14 |    | 20  | “ （ロールプレイ 3）                    | （同上）   |
| 15 |    | 27  | “ （ロールプレイ 4）                    | （同上）   |
| 16 | 2  | 3   | 振り返り（ロールプレイを中心に）                | （同上）   |
| 17 |    | 7～8 | 一泊研修（ロールプレイ）                    | （同上）   |
| 18 |    | 17  | 相談の実際                           | （同上）   |
| 19 |    | 24  | 後期閉講式                           | 運営委員会  |

## 「いのちの電話相談員」について

1. 相談員は、定められた2年間の研修課程を修了し、「熊本いのちの電話」相談員としての認定を受けた人です。
2. 相談員の認定を受けた後は、深夜時間帯を含む月2回以上の電話相談を担当、および月1回の継続研修を受けていただきます。
3. 相談員は電話相談にあたるほか、「熊本いのちの電話」の運営のための各種活動に参加していただきます。
4. 活動に関しては、交通費を含め全て自己負担としています。

## ☆ 電話相談員の活動は難しいと思われるあなたへ ☆

・・・無理のないご支援のかたち・・・

「熊本いのちの電話」は、多くのボランティア相談員と、ご支援いただいている個人、団体、企業からの寄付によって運営しています。

電話相談員としての活動が難しい方には、資金サポーターとしてのご支援をいただければ幸いです。詳しくは事務局へお電話下さい。(096-354-4343)

良き隣人として

あなたもボランティア活動に参加しませんか

